

「かかりつけ薬局」をもちましょう

普段から利用する薬局を「かかりつけ薬局」としてひとつに決めましょう。
かかりつけ薬局では、複数の医療機関から処方されたお薬でもまとめて管理し、薬の重複や飲み合わせを確認します。
ほかにも、市販医薬品やサプリメントとの飲み合わせの確認から健康に関することまで、処方せんが無くても気軽に薬剤師と相談できます。

副作用・
アレルギー歴把握



お薬の重複回避



災害など緊急時の
お薬のサポート



飲み合わせ等の
相談



かかりつけ薬剤師があると…
24 時間電話対応
在宅医療サポート



そして…

「かかりつけ薬剤師」を見つけましょう



いつも同じ薬剤師が、皆さんが今まで服用してきた薬のこと、既往歴やアレルギー歴、副作用歴を把握したうえで、お薬による治療のお手伝いをします。
処方せんが無くても、夜間や休日でも、在宅での療養に関しても、お気軽にご相談ください。

詳しくはお近くの保険薬局にお問い合わせ下さい

済生会横浜市東部病院 薬剤部
鶴見薬剤師会

かかりつけ薬局を持つメリット



- **医薬品の重複や飲み合わせを避ける**

お薬をもらう薬局をひとつにすることで、複数の医療機関から処方されている医薬品の重複や飲み合わせをより適切に管理することができます。またお薬手帳は、医療機関ごとではなく、1冊だけで管理しましょう。

- **体質に合わない医薬品の投与を避ける**

副作用やアレルギー歴の記録があるので患者さんに適切な薬物療法のお手伝いが可能となります。また服用しやすい剤型の選択や、患者さんに合わせたお薬の選択も行えます。ジェネリック医薬品の選択も患者さんに合わせて対応できます。さらに日頃必要なお薬の在庫を確保することも可能です。

- **適切な市販薬・サプリメントが選べる**

風邪のひきはじめや発熱などの症状に対して、薬剤師が適切な市販薬を選ぶお手伝いをいたします。

- **適切な医療機関への受診を提案**

あなたの症状をお伺いした結果、適切な医療機関への受診を提案することがあります。まずはお相談下さい。

- **災害時にも安心**

万が一の大災害時にも、今までのお薬の履歴がわかるので、継続した薬物療法のサポートができます。さらに、日頃からお薬手帳をご活用いただければ、かかりつけ薬局に提示することでいつもの薬を処方してもらえる場合もあります。

また、薬剤師は衛生上の指導が行えます。例えば水害で住居の消毒が必要になった時など、消毒薬の提供や使い方を指導します。被災時に対応可能な薬局では「開局中」という黄色いのぼりを掲げますので目印にして下さい（横浜市内）。

かかりつけ薬剤師を持つメリット



- **あなたのことを知っている薬剤師がいつも応対**

20～100円程度（保険により異なります）の負担が増えますが、いつも同じ薬剤師が担当となり、あなたが飲んでいるお薬や健康食品、アレルギー歴を把握して薬物治療のお手伝いをさせていただきます。話の重複も避けられます。

- **担当となる薬剤師は、十分な経験があります**

担当する薬剤師は、3年以上の勤務経験を持ち、医療における地域活動に参画していたり、薬剤師の研修認定資格を持っていたりします。

- **24時間ご相談いただけます**

休日や夜間など、薬局が開いていない時間帯でも、お電話などでの対応が可能です。※別の薬剤師が対応する場合があります。詳しくは保険調剤薬局にご確認下さい。

- **ご自宅に余っている残薬の調整**

残薬が出ないような環境整備はもちろん、自宅で余っている残薬の調整をお手伝いいたします。

- **在宅での療養が必要になった時でも、継続して訪問します**

通院が難しい患者さんのお宅に訪問して、お薬に関するサポートを行うことができます。また、地域の医療機関と連携して、チームでのサポートを行うこともできます。

かかりつけ薬局／薬剤師はどこで探せるの？

必要な時に対応できるよう、ご自宅の近くなど通いやすい薬局でご相談下さい。
当院近隣地域の対応薬局のご案内マップもご用意しています。

